

119番通報は落ち着いて

益田広域消防本部 (通信指令室)

通報は、あわてず！正確に！

119番通報をする時は、まず冷静になる事が大切です。
落ち着いて、**火災かケガ人や病人**が出たのかを出来るだけ
くわしく伝えてください。

※ あわてて通報するほど内容の確認に時間がかかります。

☆通報時の4つのポイント☆

何があったの？

◎ あわてず、落ち着いて、はっきりと

『火事です』『救急です』『救助が必要です』

場所はどこ？

◎ 町名(又は大字名)に続いて番地をハッキリ正確に！

◎ 目標となる建物や道路などを！

『国道9号線〇〇交差点です』のように！

どんな状況？

『〇〇さんの家が燃え上がって1人ケガしてます。』

『車同士の事故でケガ人が3人発生しました。』

あなたの名前は？ かけている電話番号は？

『私は〇〇(フルネーム)です、31-00××から電話してます。』

通報例 ⇒ 火災の時

通 報： **119** (3桁のみ) をダイヤル
指令室： 119消防本部です、火事ですか、救急ですか？
通 報： 火事です。
指令室： 場所はどこですか？
通 報： 〇〇町(大字〇〇) 19番地19 の私の家の隣が燃えて
います。
指令室： 近くに何か目標となるものがありますか？
通 報： △△商店が道路の向かいにあります。
指令室： ケガ人はいませんか？
通 報： 火事の家の方口さんが、手に軽いやけどをしました。
指令室： 分かりました、消防隊と救急隊が直ぐに向かいます！
あなたの名前と電話番号を教えてください。
通 報： 名前は益田〇〇で、番号は31-00××です。
指令室： 出場しました。
消防車・救急車に分かるよう誘導してください。

携帯電話で通報する時は

- 通報前に場所(〇〇町のどこ)を頭の中で整理して！
 - 現場を離れない。(場所と状況が分からなくなります)
 - 車での移動中の通報は通話状況が変わる為、停車する。
 - 通話後に電源を切らない。
- ※ 通報番号は指令室で分かります、出勤後に状況の再確認を
することがあります。